

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	沖縄県	事業実施主体	沖縄県うるま市	地域再生計画名	「ちゅら水」でうるま地域の活性化計画						
計画期間	令和３年度～令和７年度	評価責任者	うるま市水道部長								

①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
				基準年度		年度	中間実績		基準年度					
	指標１	汚水処理人口普及率の向上	81.5%	R 2	86.8%	R 5	83.9%	87.5%	R 7	×	指標 総数	達成 数		進捗状況に若干の遅れが伺えるが、引き続き早期に効果が見込める整備を優先的に行っていき、目標達成を目指していく。
	指標２	人口減少の抑制	299人	R 2	300人	R 5	605人	300人	R 7	○	4	2		既に最終目標値を達成している。
	指標３	モズク生産高の増加	8,222t	R 2	8,726t	R 5	7,953t	9,230t	R 7	×				高水温や日照不足等の天候に左右されるが、成長を続けるものとして目標達成を目指していく。
指標４	雇用創出の増加	6,147人	R 2	6,297人	R 5	6,834人	6,597人	R 7	○	既に最終目標値を達成している。				

②事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度（R 5）	最終実績見込み	
特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業（整備延長）	13,350m	6,930m	13,350m	当初計画55%に対し、路線延長から見る進捗率は、52%と若干の遅れが伺えるため、必要に応じ、計画期間の延長も視野に入れ、引き続き、計画に則した整備を目指していく。
	個人設置型浄化槽事業（整備基数）	125基	72基	125基	当初計画75基に対し、設置基数から見る進捗率は、72基と概ね計画どおりである。引き続き、計画に則した整備を目指していく。
その他の事業					
計画外で独自に実施した事業	地域おこし協力隊活動事業	関係人口の創出、空き家の利活用、地域力の向上に資する様々な取組を実施			本市ではH26年度～地域おこし協力隊を活用した取り組みを推進しており、現在は集落支援による移住促進による地域の活性化を図っている。
	漁業再生支援事業	新規就業者の確保・定着促進に支援			定着促進の支援に種苗放流（ナマコ、ウニ、ハマフエフキ）、漁場管理（サメ駆除）、産卵場の整備（沈設漁礁、イカ産卵場設置）を実施している（事業期間R2～R6）
	産業基盤整備推進事業	産業集積の基盤整備に向けた取組を実施			地域経済の活性化に向けて、新たな産業集積地を整備し市民の雇用の場を創出するための産業基盤整備事業の支援を実施している。

③評価方法	うるま市まち・ひと・しごと創生総合戦略有識者会議を開催し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。
④中間評価の公表方法	沖縄県うるま市下水道課のホームページに掲載

⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、地方創生汚水処理施設整備推進交付金を活用した公共下水道及び浄化槽を総合的に整備することにより、生活環境の改善や公共水域の水質改善を図り、人口減少の抑制や水産物の生産・品質向上、雇用創出の増加を目的としている。なお、指標1の汚水処理人口普及率の向上については、進捗状況に若干の遅れが伺えるが、引き続き早期に効果が見込める整備を優先的に行っていき、目標達成を目指していく。
------------	--

⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況		有りの場合その具体的内容
	地域再生計画の見直し（有・無）		
	令和○年度予算要望額への反映（有・無） 有りの場合の増減額 千円		

⑦今後の方針等に対する対応	
---------------	--